

共立女子大学文芸学部報

共立女子大学文芸学部報
第128号
発行日 2018年4月1日
編集・発行 共立女子大学
文芸学部
〒101-8347
東京都千代田区
一ツ橋2-2-1
発行責任者 山本聡美
創刊 1968年12月
題字 遠藤慎吾
第二代文芸学部長

学芸部に関するご意見・ご感想を以下のメールアドレスまでお寄せください。
gakubuh@kyoritsu-wu.ac.jp

学芸部は共立女子大学公式HPの「文芸学部」のコーナーでもお読みいただけます。
http://www.kyoritsu-wu.ac.jp/

第128号 主目次

第1面	トップエッセイ 美の旅 大学随想
第2面	特集「私のイチ押し授業」 卒業生コラム
第3面	研究ノート 心象点描
第4面	各セクションから 彙報

〈今号の一言〉
「共立カラーが曖昧だからこそ、学生のカラーも当然さまざまだ。」
(満谷)

最後の一句

満谷マーガレット

二十六年前、ひよんなことから東京工業大から共立女子大に移ってきた。ひよんなこと、というのは東工大で非常勤をしていた、故河本仲聖先生が共立に誘ってくださったことだが、教員も学生もほぼ男性一色の学校から一気に別世界に飛び込んだ感じだった。

当時、一・二年生は八王子キャンパスに通っていたので週一回八王子まで行かなければならなかった。都心から電車とバスを乗り継ぐのは面倒だったが、本館が高層ビルになった今ではエレベーターに乗ることを同じくらい面倒と感じる人さえいるかもしれない。

共立に来てまず驚いたのは、教授会で各コースに指定席があった、しかも教授、助教授、講師と席順まで決まっていたことだ。

英文コースの教員は九人もいて、女性教員は私を含めて四人だったが、コース会議を取り仕切っていたのは男性教員だった。私はたまに意見を求められることがあったが、私より年長の他の女性教員はほとんど発言しなかった。

女性がなぜこんなにおとなしいのか、と同じ研究室の神谷くに子先生に聞いたところ、文芸学部が作られたとき、福原麟太郎などが錚々たる人材が集められたが、女性教員はだいたい卒業生で助手上がり、つまりかつての教え子ということを教えてくれた(神谷先生も)。男性教員は先生、女性教員は生徒、という伝統が何となく尾を引いていたらしい。卒業生ではない私はひよっとして「名譽男性」?と思ったりした。

知られざる共立のOG

ところで、共立に移ることが決まったと夫・満谷の実家に伝えるとき、一昨年九一歳で亡くなった義母の口からまさきに出た言葉は「鳩山薫」だった。岡山県玉島の義母の女学校時代は、鳩山薫が良妻賢母のお手本だった。しかし良妻賢母は「女子職業学校」に合わないような気がする。もちろん、「職業」といっても洋の東西を問わず十九世紀の女性に欠かれないスキルだったお裁縫だが、女子に高等教育は不要だと思う人がまだまだ多かった明治時代にお裁縫で学生をおびき寄せた戦略は先見の明だ、と感心してしまう。

結局、お裁縫で一家を支える女性こそ(樋口一葉はお裁縫だけでは立ち行かず小説を書き出したが)本当の良妻賢母、ということだったのだろうか。

現在は女性の自立が何かと強調されるが、共立カラーとは何か、私の中では未だにあやふやのままだ。共立カラーが曖昧だからこそ、学生のカラーも当然さまざまだ。

女子職業学校のOGとして特にな有名なのは正岡子規の妹律と、樋口一葉のライバルとして知られる田澤稲舟だが、ここで新たに城田すず子を紹介したい。森下のパン屋の娘として生まれ、自伝によれば「お裁縫は大嫌い」で、共立



なまはげと私

美の旅

C. ホスキンスズ

私が秋田県に住んだ直後、初めて「なまはげ」に出会いました。

ある晩、私のアパートのドアベルが鳴りました。ドアを開けると、大きな牙と目、太い角を持った、驚くべき人がいました。

彼の言葉は全く分かりませんでした。巨大な包丁を持ち、叫びながら、私をアパートの外まで追いかけ、来年度良い行動するようにと約束させられました。

秋田の、奇妙で素晴らしい文化の、最初の体験でした。

(教授・英語英米文学)

俳句の出会い

先ほど登場してもらった神谷くに子先生は、鳴戸奈菜という俳号を持つプロの俳人でもある。初めて会った時「俳句やってみなよ」と元気よく言ったことを今でもよく覚えている。神谷先生は十年前に早期退職して、今は私の俳句の師匠となっているので、ここからは鳴戸奈菜さんと呼ぼう。

鳴戸さんの俳句の師匠は神戸に住んでいた永田耕衣という有名な俳人だが、「耕衣英訳句集」を出すことが鳴戸さんの長年の夢だった。そういう彼女にとって私が新任教員としてやってきたことは渡



A Dream Like This World

りには手芸や日本刺繍をやっていた。だが卒業前に母に死なれた店がうまくいけなくなっていたので芸者屋に売られ、最終的にサイパン・トラック島の慰安所で働くようになった。晩年は千葉県にある「かたがねの村」で過ごし、一九八四年に城田の希望により「憶従軍慰安婦」の石碑がそこに建つ。

幸い、娘が売られる時代は終わったが、近年、経済的な理由で退学する学生や騙されて風俗と絡む学生が増えつつある。彼女たちにとって城田すず子の生涯は決して無縁ではないだろう。

鳴戸さんが夢みていた耕衣対訳句集が出来上がるまで、七八年はかかった。すでに絶版になっていた吉岡実編「耕衣百句」を英訳したのだが、暇を見て(その頃はまだ暇があった)学校の近くの喫茶店ヴァーンセットで何時間もあてもない、こうでもない議論を重ねたものだ。その作業を通して私は初めて俳句の面白さ、味わい深さを知った。

死近しとげらげら梅に笑ひけり
near death
roaring with laughter
I face the plum blossoms
梅雨に鯉何から何まほは
知らぬ笑ひ
in the rainy season
knowing nothing from A to Z
a catfish laughs
夢の世に惹き作りて寂しさを
loneliness—growing leeks
in a dream like this world

「この世のような夢」は数冊手元に残っている。ほしい方があれば満谷まで問い合わせてください。

耕衣の死後、彼の弟子たちは同人誌「らん」を作った。私も同人となり日本語で俳句を作っている。英訳で俳句の道に入ったのに、日本語で作って出してから英訳する気がなくなったのは不思議だ。小説ならいくらでも英訳したいのに、俳句となると日本語の方が面白い。俳句と出会う場を与えてくれた共立に感謝しながら、共立を去った後もしばらくはこの道を歩み続けようと思うのである。

(教授・英語英米文学)

大学随想

近所に新しいパン屋ができました。「パンの館」といい、周囲がガラス張りの明るい店内にはイートインもあります。ヘルシー志向を売りにしている、玄米パンや黒ごまパンなど、大人向けのシブい品揃えで、お店はいつも繁盛しています。

ある時、甘い物好きの私は軽い気持ちで「菓子パンはないんですか?」と聞いてみました。すると奥から大きな目をした「館長(店長)がぬっと現れ、「菓子パンは菓子であり、パンじゃないからうちでは扱っていない」とピシャリとやられてしまいました。

このお店にはホームページもあり、ある日、私はそこに載っていたピザパンを買いに行きました。しかし棚にピザパンは見当たらず、店員さんに聞くと「いまチーズがないので作れないし、チーズがいつ入荷するかも分からない」というそげない返事でした。その口ぶりから察するに、どうやらちもとピザパンを置くつもりはなかったようです。それならなぜホームページに載せているのでしょうか?

ところで店の奥まった一角に古い戸棚があります。「プレミアムパン」という札が貼ってありますが、扉はいつも閉ざされ、中のパンは見えません。先日、どんなパンなのか見せてもらおうと店員さんに頼んでみました。すると「これは当店でも最も高価なパンですが、なぜ実物をご覧になりたいのですか?」と驚かされるだけならこちらをどうぞ」と写真を手渡されました。そこには仏様のお顔をかたどったサンドイッチが写っており、その名も「御仏サンド」というものでした。たしかにこんなにありがたい品ならめったなことでは開帳されないはずだ、と私も妙に納得して店を後にしました。

(國分建志・教授・文芸教養)

このお店にはホームページもあり、ある日、私はそこに載っていたピザパンを買いに行きました。しかし棚にピザパンは見当たらず、店員さんに聞くと「いまチーズがないので作れないし、チーズがいつ入荷するかも分からない」というそげない返事でした。その口ぶりから察するに、どうやらちもとピザパンを置くつもりはなかったようです。それならなぜホームページに載せているのでしょうか?

ところで店の奥まった一角に古い戸棚があります。「プレミアムパン」という札が貼ってありますが、扉はいつも閉ざされ、中のパンは見えません。先日、どんなパンなのか見せてもらおうと店員さんに頼んでみました。すると「これは当店でも最も高価なパンですが、なぜ実物をご覧になりたいのですか?」と驚かされるだけならこちらをどうぞ」と写真を手渡されました。そこには仏様のお顔をかたどったサンドイッチが写っており、その名も「御仏サンド」というものでした。たしかにこんなにありがたい品ならめったなことでは開帳されないはずだ、と私も妙に納得して店を後にしました。

(國分建志・教授・文芸教養)

特集 私のイチ押し授業!

新入生はもちろん、在学生にとっても、年度始めの楽しい難問は履修登録。それでその1年が決まってしまうことさえあります。

今号の特集では、学生自身の履修体験をふまえて、後輩や友人に是非とも勧めたいと思う授業を取り上げます。文芸学部の学生、約400名に、お勧め授業のアンケートに答えてもらいました。その結果のほんの一部をここに紹介します。どの授業についても、シラバスには書かれていない、授業の雰囲気や担当の先生の特徴について、リアルなコメントになっています。

各コメントの冒頭には該当の授業名(数字やアルファベットは省略)と担当者名、末尾のカッコ内に回答者の学年・コースの略称・イニシャルを示してあります。

これらを参考にして(騙されたと思って?)、履修してみてもいいのではどうですか。ただし、履修登録の際は、よく確かめてからにしてください。

〔教養教育科目〕

表現技法Ⅲ〔星野〕

グループワークや発表がとても楽しく、つまらないと感じることはまったくなかった。習ったことも、体で覚えているという感じなので身に付いたと思う。(1・F A)

基礎中国語〔鄭〕

筆記よりも話すことを重視する先生なので、授業中に積極的に発言するだけで単位がもらえるし、とてもフランクな中国人の先生と仲よくもなれる。(2・劇・M H)

基礎スペイン語〔福田〕

実践的な勉強内容で、本当に現地でのコミュニケーション向き。先生

生も時にギターを弾いてくれて楽しい。(2・仏・N N)

応用フランス語〔内藤〕

フランス語で文を作る面白さが味わえる。授業中に、ホワイトボードに書いた先生の文を、その場で添削してもらえるので、やりがいを感じる。他人が作ったユニークな例文を見るのも楽しい。(4・英・T W)

芸術の世界〔鈴木園〕

毎回、宝塚の映像を観て泣いたり笑ったりする授業が楽しくて、かたなかつた。とくに「ベルサイユのばら」では感動で涙が止まらなくなり、授業後にそのDVDを借りに行くほどだった。(2・教・Y M)

健康スポーツ実習〔中島〕

他のどの科目の授業よりも圧倒的に周りと仲よくなる。毎回、最初にグループを新たに組み、自己紹介をし合ってから授業なので、自分から積極的になれないタイプ、つて人でも大丈夫。(1・H N)

介護・ケアと生活〔日高〕

文芸では興味のある学生は少ないかもしれないが、先生の体験も聞きながら、何か自分にできることがあると思うきっかけになる授業だった。(2・教・S M)

人間関係と自己表現〔西坂〕

さまざまな人間と付き合うヒントが見つけられる。そんなに難しくないので、誰でも楽しく学べると思う。(1・S M)

女性と社会〔橋本〕

何となく女子大ならではの授業かなと思って受けたが、実際はとても深い内容で、今自分が何をすべきか考えさせられた。(1・M A)

総合表現ワークシヨプ〔村井〕

いろいろ苦しいことが多かったが、おかげで割と何でも怖くないという精神が身に付いた。修行感覚で強くなりたいた人は是非。(1・M M)

文学〔奥〕

文学について、初心者にも分かりやすいように、様々な視点から説明され、授業後には紹介された本を探して読んでみようと思うくらい、興味深い授業。(4・メ・S I)

法学概論〔立松〕

「法学」と聞くと難しくしたが、これから生きてゆくうえで必要な知識(契約関連など)が学べ、身近な問題を取り扱ってくれるので面白いし役に立つ。(2・英・N G)

世界史概論〔西山〕

自分の視野が本当に広がる。文化の比較もできるから、文芸の授業にも役立つ。(1・A M)

自己表現実習〔北村〕

自分の人生を見つめ直し、過去の様々な出来事が今の自分にどのような影響を与えてきたのかを再確認できる。就活などの自己PRにも役立ち、自分に自信を付けさせてくれる。(2・メ・H M)

〔専門基礎分野科目〕

ポピュラーカルチャーの英語〔岩崎〕

海外のCMを見て、聞き取る授業。慣れてくるとだんだん聞き取れるようになり、本場の雰囲気味わえて、楽しかった。(2・英・I M)

DTM・オーディオ基礎実習〔菅原〕

専門ソフトで音楽を作るのがとても面白い。自分の好きな曲を打てるのが魅力。作業時間が多く大変だが、出来上がった時の感動はひとしおである。(2・メ・I S)

CG基礎実習〔栗野〕

IllustratorやPhotoshopというソフトの使い方を学ぶ。15回の授業の中で自分がどれだけの技術を身に付けたか、成長が実感できると。(3・メ・O N)

身体メディア実習〔渡辺〕

ファッションという非言語的な表現について学ぶことで、ファッションが好きな人も無頓着な人もきつと実生活に応用したくなる。それだけでなく、文芸を見る視点も新たにすることが出来る。(3・教・T K)

文芸メディア概論〔福田〕

何より先生の話がとても興味深く、思わず聞きたくなる内容ばかり。先生自身の話だったり、映像についてだったり。資料も濃いもので、90分があつという間。(2・メ・K M)

文芸教養概論〔三宅〕

先生がとても面白く、自分でボケて自分でツッコんでいるので、お笑いを見ているみたい。ところが、授業内容はエロス。分かっていて、よく分からないエロスについて、新たな価値が見出せる。(3・メ・E R)

文芸教養概論〔福嶋〕

結構ジーンとくる話も多いし、考えさせられることも多い。(3・メ・K N)

東洋美術史概論〔藤原〕

先生がとても熱心で、1回の授業で得る知識が実に多い。しかも、中学高校の世界史の授業で学んだことの間違ひの多さにも驚く。(2・仏・N G)

西洋美術史概論〔辻〕

とにかく先生の話が聞きやすく面白い。美術にとても興味があるわけではなかったが、先生の説明付きで作品を見ると、すごく楽しめた。(3・日・T A)

絵画演習〔加賀〕

油絵を描く授業であるが、ほぼ全員が初体験者。少しでも絵を描くことに興味がありさえすれば、安心して受けられる。(1・S H)

劇芸術概論〔土田〕

今日は衣装に注目、また別の日は音楽に注目、というように毎時間、必見ポイントがあつて、古典芸能の知識がゼロに等しい私でも分かりやすく楽しかった。(1・S E)

東日本大震災を経験して

小松祐子(旧姓・金成)

いました。ところが、生涯忘れられない出来事が起こりました。平成二十三年三月十一日の東日本大震災です。午後二時四十六分、グラツと突然の激しい揺れが起き、それが何分も続きました。立っただけで、父の介護施設も被災し、一階部分が全て破壊されました。父は妹のついで小金井市の太陽病院にお世話になり、二年後、九十一歳で亡くなりました。一番困ったのが断水でした。飲み水にさえ困り、浄水場は水を求める人達で長蛇の列でした。目に見えない放射能の恐怖もありました。このように、地震・津波・原発の三重ダメージを受けましたが、それでも福島は負けません。震災後七年経った今では風評被害も薄れ、福島産が大分流通するようになりました。明日へそして未来へ、さらなる復興に向けて頑張っていきたいと思います。我がふる里、福島をこれからも応援して下さい。



いわき市 2011-03-12

英米文学概論〔三村〕

毎回、英米の文学作品が1つ取り上げられる。先生の分かりやすい説明を聞くと、その作品全部が面白くなる。今まで興味なかったけれど、ハマった。(1・M A)

英米文学概論〔杉村〕

授業開始とともに背筋が伸びる。眠くなっている場合ではないと思える。それほどに、先生の話が面白く、しびれてしまう。(2・日・N M)

日本文学概論〔原田〕

先生の堅苦しくない説明がじわじわ面白い。とくに、これまで正しいとされてきた読み方を否定する。資格科目だが、それには関係なく、とにかく話が面白く、半期なのをもったいないくらい。新しい世界の扉を開けてくれる授業。(3・日・T A)

発達と学習〔坂田〕

資格科目だが、それには関係なく、とにかく話が面白く、半期なのをもったいないくらい。新しい世界の扉を開けてくれる授業。(3・日・T A)

〔専門分野Ⅰ科目〕

メディア文化論〔大島〕

授業で見るDVDが、本当に引き込まれ考えさせられるものばかり。見ていて辛くなるものもあるが、過去の歴史の過ちを繰り返してはならないことを再確認できる。(4・英・TW)

ネットワークコミュニケーション論〔福田〕

納得することが多く、脱線する話ですら面白い。コミュニケーションと現代ネット社会について、いろいろ勉強する必要性を感じさせられる。(2・メ・KR)

戦争と文芸〔鈴木健〕

毎回の学生のリアクションペーパーを次の時間に紹介して、その意見にまた反応するという、まるでディベートのような授業で、まさに大学の授業を実感できた。(2・教・SM)

戦争と文芸〔國分〕

中国の古い歴史に興味はあるんだけどなあ、という人は受けてみて。(3・教・AY)

と。授業開始時の先生の小話(3・メ・K)

女性と文芸〔福嶋〕

なんとなく見てきたディズニー映画。この授業を受けることで、ディズニーのプリンセスが時代を反映していることが分かり、映画の見方が変わった。(3・日・KN)

放送ドラマ論〔鈴木康〕

昔のドラマが鑑賞できるうえに、時代背景も知ることができ、学ぶことが多い。集中力がなくても集中できて、いつの間にか授業の虜になってしまふ。(3・メ・SY)

舞踊論〔川島〕

小さい頃からバレエが好きだったが、自分の知らないことをいろいろと学べて、本当に充実していた。毎回、先生のお気に入りの作品を見せてくれ、そのあまりの美しさにいつも感動していた。(3・教・AY)

映画論〔佐藤〕

観たことのない、さまざまなジャンルの映画に出会える。映画の知識も得られ、見方も変わり、自身を見つめ直すこともできる。(3・日・HI)

英米文学各論〔山口〕

とても面白くて、この作品はそんなに好きじゃない」と、すべてを誉めるわけではないところが、逆に興味を湧かせる。(2・メ・MM)

フランス文学各論〔滝沢〕

作品について自分なりの意見を述べると、先生がそれに和やかにリアクションしてくれる。文学に親しむという意味で、一番面白く為になった。(3・仏・SH)

フランス文化原書講読〔林〕

二年次からフランス語の勉強を開始したので、周りと大きな差があったが、ちゃんと授業についてこれるように、先生がいろいろと気を遣ってくれた。だからこそ頑張ろうという気になった。(2・仏・OM)

〔専門分野Ⅱ科目〕

メディア応用実習〔谷田貝〕

グループで二つの作品を制作するので、達成感が得られるだけでなく、新鮮な経験ができる。(2・メ・WM)



メディア応用実習〔谷田貝〕の授業風景

メディア応用実習〔大島〕

自分の好きな物、事、趣味を、世界に1冊だけの本にまとめあげて帰ると、家族が喜んでくれた。この授業で作れて良かったと思える。(2・メ・HM)

現代文化論〔福嶋〕

毎回、分かりやすいカラー画像付きのプリントを用意してくれる。(2・造・EA)

し、音楽や映像を取り入れて、私たちがイメージしやすいように工夫してくれる。教室がうるさいとしっかり注意してくれる。(2・教・TK)

比較芸術論〔吉澤〕

病院でのアートや、震災とアートとの関係など、アートの様々な役割を知り、アートの見方が変わってくる。(3・日・NM)

現代思想論〔伊藤〕

この授業を受けて、今まで抱えてきた価値観をひっくり返されてきた。色々なモチーフを使っている上に、色々なモチーフを使っているのが楽しい。かなり時間をかけるものから短期間で仕上げられるのもめであり、集中力の使い方も学べる。また、他の人の制作過程を見たり、先生からのアドバイスをもらったりして、新しい発見ができるのも魅力。(2・教・ME)

彫刻演習Ⅱ〔渡部〕

多くの材料にふれることができ、制作するのが楽しい。かなり時間をかけるものから短期間で仕上げられるのもめであり、集中力の使い方も学べる。また、他の人の制作過程を見たり、先生からのアドバイスをもらったりして、新しい発見ができるのも魅力。(2・造・EA)

建築史〔毛塚・小倉〕

文芸にいなから建築の歴史を学べるのは、なかなかない。実際の見学にも行き、教会や劇場などの普段見られない場所にも入れるという貴重な経験もできる。(4・教・NK)

英語・ディスカッション演習〔ホスキンス〕

授業は絶対にあきない。課題は大変だけど、友だちと協力して楽しく仕上げられる。英語力を楽しく付けたいのなら、受けるべき。(3・英・MT)

く付けたいのなら、受けるべき。(3・英・MT)

日本文学講読〔岡田〕

竹取物語や伊勢物語を原文の変わり仮名で読む練習。最初は訳分らないが、先生が分かりやすく説明してくれるので、慣れてくるとなんと、書き手の筆跡の特徴や書かれていた内容も分かってきて、とても楽しい。(2・日・SK)

対照言語学〔堀内〕

外国アニメの映画や訳本から、日本語と英語でこんなに表現が違うのかと驚く。(1・SH)

〔他学部開放科目〕

映像文化論〔木戸〕

映画関係者から、普段は聞けないような舞台裏の話も聞かせる。未公開映画の一部を見せられたりして、楽しめる。(2・劇・ST)

研究ノート

いろいろのひとと田舎娘

遠藤 耕太郎

いろいろのひとと田舎娘。普通は男が先に歌を送るのだらうか。武蔵の国と下総の国の境を流れる隅田川までやってきた男(業平がモデル)はさらに「みちのくに」(陸奥・東北)を彷徨っていく。

そこを暮らす女が男に惚れ込むやいなや、すぐさま男に歌を送ってきた。「なかなか恋に死なずは桑子にぞなるべかりける玉の緒ばかり」(恋に死ぬこともできずなまじ生きていくくらいなら、いっそ命短い蚕になったほうがましだわ)。

普通は男が先に歌を送るのだらうか。武蔵の国と下総の国の境を流れる隅田川までやってきた男(業平がモデル)はさらに「みちのくに」(陸奥・東北)を彷徨っていく。そこを暮らす女が男に惚れ込むやいなや、すぐさま男に歌を送ってきた。「なかなか恋に死なずは桑子にぞなるべかりける玉の緒ばかり」(恋に死ぬこともできずなまじ生きていくくらいなら、いっそ命短い蚕になったほうがましだわ)。

普通は男が先に歌を送るのだらうか。武蔵の国と下総の国の境を流れる隅田川までやってきた男(業平がモデル)はさらに「みちのくに」(陸奥・東北)を彷徨っていく。そこを暮らす女が男に惚れ込むやいなや、すぐさま男に歌を送ってきた。「なかなか恋に死なずは桑子にぞなるべかりける玉の緒ばかり」(恋に死ぬこともできずなまじ生きていくくらいなら、いっそ命短い蚕になったほうがましだわ)。

くものか。「くそ鶏」がまだ夜が明けもしないのに鳴いて、あの人を帰してしまつた。と詠む。後朝の文も普通は男が女に送るものなのに、女はなんと、朝を告げた鶏を罵倒する歌を男に送るのである。馬屋の近くにある藁やみ殻を入れる物置を東国方言で「きつ」というらしい。「くたかけ」は「くそ鶏」といったところ。「せな」も当時は古臭い田舎風の男性の呼称。無知と田舎臭さオンパレードの歌である。

やがて女のもとを離れることになった男は、「京へなまかる」と告げて、「栗原のあねはの松の人ならば都のつとにいざといはましを」(栗原のあねはの松がもし人であるなら、都へのお土産として、

やびを体現する男が、別れに際してそんな歌を詠むだらうか。やはりその地をほめる歌を歌って別れの挨拶として、女を「あねはの松」のように美しいとほめてもいるのだらう。だからこの歌を聞いた女は、「私のことを思っていてくれたんだわ」と喜ぶのである。無知と田舎臭さ満載の女を、男は決して非難しない。「京へなまかる」は謙譲語だから女に敬意を払っているし、別れの歌を歌いつつ、さりげなく女の美しさをほめる。そして、女は、素直に喜び、みやびを体現する「いろいろのひと」(田舎)の女をも暖かく巻き込むのであった。(教授・日本語日本文学)

やびを体現する男が、別れに際してそんな歌を詠むだらうか。やはりその地をほめる歌を歌って別れの挨拶として、女を「あねはの松」のように美しいとほめてもいるのだらう。だからこの歌を聞いた女は、「私のことを思っていてくれたんだわ」と喜ぶのである。無知と田舎臭さ満載の女を、男は決して非難しない。「京へなまかる」は謙譲語だから女に敬意を払っているし、別れの歌を歌いつつ、さりげなく女の美しさをほめる。そして、女は、素直に喜び、みやびを体現する「いろいろのひと」(田舎)の女をも暖かく巻き込むのであった。(教授・日本語日本文学)

心象点描

ツバメの行方

北村 弥生

台北にある国立新竹交通大学で開催された会議に参加した。北京から、シンガポールから、トルコから、男女問わず大勢の研究者が集まった。柔和なムードがあふれた会議は台湾の温暖な気候と調和がとれているように心地よかった。高速列車に乗って、ジャパニメーションのファンが沢山集まると噂される台湾南部、高雄の駿二芸術特区にも行ってみたい。12月も半ばだというのにホテルの庭にブルーベリアが咲いている。コートなど必要ない。「ツバメ」より焼きそばかな」など、と吹きながら夕食の店を探して港の近くを歩いていたら、突然、肩越



挿画 渡部 直

文芸学部では学びの特色を「よむ・書く・かく」というキーワードに集約しています。七つのコア...

在學生にとってはおなじみのキーワードでしょう。新入生の皆さんもこれから...

皆さんは、この三つの能力を当り前と簡単なことのように思いませんか？

文芸学部長から

文章をよみ、芸術をよみとき、歴史や未来をよむ力。他者の意見をきく、音楽をきく、分らないことを質問する力。自ら思考し創...

(教授・山本)

コースから

日本語日本文学

みなさんの姿を見てみると、当時の自分はどうだったか、と振り返ることがあります。花の女子大...

突然ですが、英語英米文学研究室の場所が変わり、一四一八の共同研究室になりました。来室の際...

英語英米文学

突然ですが、英語英米文学研究室の場所が変わり、一四一八の共同研究室になりました。来室の際...

フランス語フランス文学

この春、フランス語フランス文学研究室の助手は引越しをしました。慣れ親しんだ一四一四室との...

劇芸術

助手として仕事をさせていた四年間、たくさんの方との出会いがありました。私を頼って研究室に来てくれる学生のみならず...

造形芸術

春風が心地よい季節になりました。学生の皆さんは新しい環境の中、期待や戸惑いを感じている...

文芸教養

昨年の卒業論文提出の最終日は十二月十八日でした。その日、助手の高山さんと鳥野さんは提出された論文の山を整理しながら「全...

文芸メディア

文芸学部生の皆さん、本館前の綺麗な桜も舞い、いよいよ新年度がスタートしますね。

就職、学歴、学問、資格など、明確な目的意識をもって入学した人のうち、まずは「学校の先生にならなければならない」との決意をもって入学した人のために、またたとえ先...

教職課程から

一条校(学校教育法第一条に規定される学校)のうち初等中等教育学校の教員については免許制度をとっており、学校の種・担当教科の免許をもつ人でなければ教員として任用することができません。これは「ひとし...

(教授・林)

教務委員会から

在學生の皆さん、履修登録は順調に進んでいますか？ 新入生の皆さんにとっては初めての経験で戸惑うことも多いと思うよう、各年次でのバランスを考...

(教授・山本)

異動

坂口麗衣教授(文芸メディア) 尾島理沙子・坂本遥菜・式田来由・山下有梨香・菅間千景・土橋梨穂・中村美彩・奈良原綾乃・西村 彩・古川晴菜・湯元ちひろ

退職

坂口麗衣教授(文芸メディア) 尾島理沙子・坂本遥菜・式田来由・山下有梨香・菅間千景・土橋梨穂・中村美彩・奈良原綾乃・西村 彩・古川晴菜・湯元ちひろ

彙報

★さくら賞(文芸学部) 渡邊 杏(日本語日本文学)
★マリアンヌ賞(フランス語フランス文学) 栗田真悠(文芸学研究所)
★文芸教養(文芸教養) 丸山里彩(日本語日本文学)
★文芸教養(文芸教養) 奥貫有貴(日本語日本文学)
★文芸教養(文芸教養) 村上由実(英語英米文学)
★文芸教養(文芸教養) 弓削多真由(劇芸術)

櫻友会賞

奥貫有貴 丸山里彩(日本語日本文学)
奥貫有貴(日本語日本文学)
村上由実(英語英米文学)
弓削多真由(劇芸術)

ふじ賞

飛田藍 久道静佳
児玉瑠美
市川果帆
野口 茜
廣井稚菜
★プリマヴェーラ賞(造形芸術) 戸田悠夏
★卑弥呼賞(日本語日本文学)

向上心が全てではありませんが、日々を貪欲に生きていけば、きつと密度の濃い時間が過ごせます。時間自体は平等です。やるべきこと、そして何より、やりたいことに一生懸命になってください。私はとりあえず、身の回りの片付けから始めてみますね。

(助手・齋藤)

最後に、四年生のみなさんに向けて。卒業論文提出までまだ時間があるように感じると思いますが、思っている以上にあっという間に時は過ぎます。自分の首を絞めずに済むよう、早めに取りかか

(助手・澤岬)

もちろんブックマラソンの図書貸出や、フランス関連DVD貸出も引き続き行っていますので、気軽に研究室に立ち寄ってください。もしかすると、みなさんの人生に影響を及ぼす本や映画に出会

(助手・千葉)

皆さんが幸せを感じながら自分を信じて生きていくことを心から願っています。そして私は踊り続けます。いつでも会いに来てもらえたら嬉しいです。

(助手・板倉)

まず古代では、今井瑞希「正史『三国志』における賈詡の臣下としての在り方」、海老原朋佳「竹取物語」試論「かぐや姫」「下界のすし方」があり、近世では久保田智子「武士道書から見る武士道思想概念の時代的変化」、近代では佐々木由美「傲慢と偏見」における結婚観、現代では榎澤小春「グラフィティアートの可能性」、荒井佑佳「喪失へのまなざし」トニー・ヤンソンの作品

(助手・松野)

まず古代では、今井瑞希「正史『三国志』における賈詡の臣下としての在り方」、海老原朋佳「竹取物語」試論「かぐや姫」「下界のすし方」があり、近世では久保田智子「武士道書から見る武士道思想概念の時代的変化」、近代では佐々木由美「傲慢と偏見」における結婚観、現代では榎澤小春「グラフィティアートの可能性」、荒井佑佳「喪失へのまなざし」トニー・ヤンソンの作品

(助手・松野)

この時期は1年間の学習計画ともなる履修登録が行われます。大切な手続きですので、少しでも不安なことがありましたら、助手の皆さんや教務課に遠慮なく聞いてください。さて、文芸メディアコースでは、

(教授・谷田貝)